

ヒメウルシゴケ科

タカネシゲリゴケ

Nipponolejeunea subalpina (Horik.) S.Hatt.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… -

■ 県内分布

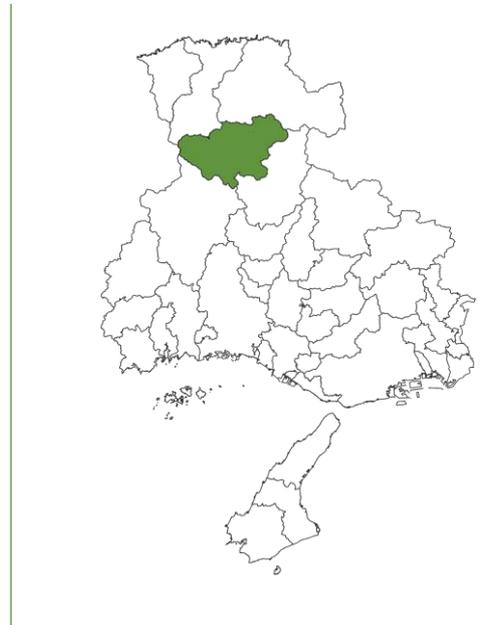
養父市

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

良く見かけるケシゲリゴケ *Nipponolejeunea pilifera* (Steph.) S.Hatt. に似るが、より小さい。2020年版での新規掲載種。

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

植物体は白緑色。茎葉長さ0.6-0.7mm、幅は葉を含めて0.6-0.7mm。腹片は背片の3/4から同長。腹葉の幅は茎の幅の2-3倍。1/3まで切れ込んで切れ込み部はひろい。亜高山帯以上の樹幹に生育。